

株式会社中曽根造園 2020年3月

早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

3月18日「点字ブロックの日」

1967年に世界で初めて点字ブロックが設置されました。事業家の三宅精一氏が岡山県の盲学校近くの交差点で生徒が事故に遭いそうになったのを目撃したのがきっかけで製作し、現在では世界各国に広まっています。



3月の誕生花

3月30日キクモモ

「恋のとりこ、良い気立て」

キクモモは八重咲で花弁が細く、キクに似た咲き方をするハナモモの品種です。

濃い桃色の花が枝いっぱいに咲くのでお庭の中でも存在感があります。比較的広がりやすく、狭いスペースでも育てることができます。



3月18日ヒユガミズキ

「思いやり」

自生地は日向国（宮崎県）ではなく近畿や北陸の山地、ミズキ科ではなくマンサク科と名前の由来が不思議な面白い樹木です。



3月4日ユキヤナギ

「愛嬌、自由」

弓状にしなる枝に小さな白色の花を咲かせます。樹勢は強く育てやすいです。



3月24日 オオシマザクラ

「優れた美人」

葉は香りが良く、塩漬けにされ桜餅の葉と使われています。

みどりのお知らせ

モデル展示場改修中です



2月上旬の様子

1月末から社屋前のモデル展示場で約10年ぶりの大規模改修が行われています。完成は4月頃を予定しています。しばらくの間は展示場中に入ることができないのでご迷惑おかけいたします。どのようなお庭になるか楽しみにお待ちください。





樹木の和名に代わったものがあります。ヒントを参考にどの樹木が当ててみましょう

*クイズの答えは下にあります。

①



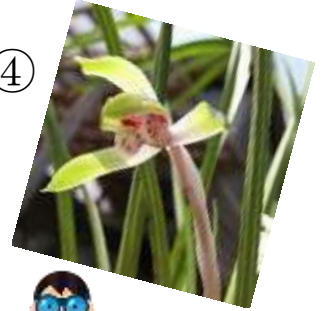
②



③



④



◆クイズのヒント◆



じじばば

「春蘭」
なんとなく花の上部が
おばあさんのほっかむ
り、下部がおじいさんの
ひげに見えたから

なんじゃもんじゃの木

「ひとつばたこ」
モクセイ科
何の木が分からずに「何
の木じゃ？」と言われて
いたのが始まり

はみがきくさ (歯磨草)

「トクサ」
物を研ぐときに使われて
いたそうで、硬い茎で歯
も磨いていたから

ああそうかい (亜阿相界)

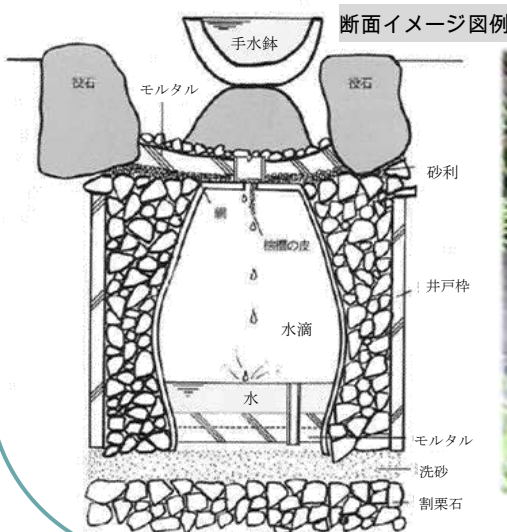
「パキポデュウム」
マダガスカル産
アジア(亜細亜)とアフリ
カ(阿弗利加)の境界に生
えることに由来

みどりの豆知識

一度は廃れ、蘇った庭の技法



日本庭園の技法として「^{すいきんくつ}水琴窟」があります。^{つくばい}蹲踞や^{ちようずばち}手水鉢の地中に底に小さな穴を開けた^{かめ}甕が伏せて埋められており、余水によって中に貯まった水たまりに水滴が落ち、その反響音を聞くものです。漢字の通り、その音は琴の音のように響きます。江戸初期に考案され地域の豪商や武家の人々に親しまれますが、手入れができず音が聞こえなくなるなどして次第に廃れていき「水琴窟」という言葉も忘れられていきました。それが1980年代になりメディアに取り上げられたのがきっかけに、発掘や復元、新設されていきました。



注目されるきっかけとなった
品川歴史館の水琴窟



古いものは京都や奈良のお寺や茶庭に多く、また全国にも点在しています。甕の素材、穴の大きさ、水の量、周囲の状況などの違いで同じ音のする水琴窟はありません。また地上からは全く見えず、静けさの中で耳を傾けるのは奥深さを感じます。

引用：『身も心も清める水の力 蹲踞作法』(株)建築資料研究社 馬場瑛八郎
『水琴窟』NPO 法人日本水琴窟フォーラム